



数字でみる 東伊豆町の概要

令和4年度版



東伊豆町の位置

東伊豆町は、伊豆半島東海岸の中央に位置し、東南は相模湾に面し、東北は伊東市赤沢に面しています。北西は天城連山の万二郎・万三郎岳を境に伊豆市に接し、南西は河津町に接しています。東西 15.04km、南北 13.78km、総面積は 77.81km² です。

地形は主として丘陵をなし、海に面していくつかの平地が点在しています。町のほぼ中央には白田川が東南に流れ、町を二分しています。

鉄道は伊豆急行が海岸沿いを走り、道路は国道 135 号線が同じく海岸線を通っています。



町の花『いそぶき』

正式名『石蓐 - ツワブキ』。葉が艶のあるフキに似ている様子から「艶ブキ」となり、「ツワブキ」と呼ぶようになったそうです。「イソブキ」と呼ぶところもあります。

葉はフキに似ていますが、秋に鮮やかな黄色の花をつけるとキク科であることがわかります。花言葉は「困難に傷つけられない」。



町の木『早咲き桜』



「寒緋桜 - カンヒザクラ」と「大島桜 - オオシマザクラ」の自然交配種と推定されます。特徴は開花時期とその期間で、1月下旬に咲き、約1か月間咲き続けます。「染井吉野 - ソメイヨシノ」よりも約2か月ほど早く開花します。

自然環境

●位置

東伊豆町は、東経 139 度 2 分、北緯 34 度 46 分を中心としています。

面積	東西	南北	極東	極西	極南	極北
77.81km ²	15.04km	13.78km	穴切湾	八丁池	稲取岬	遠笠山

●地目別面積（令和 4 年 1 月 1 日現在）

総面積 77.81km²

田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他
0.02km ²	5.96km ²	2.96km ²	34.42km ²	13.11km ²	3.73km ²	17.61km ²

●気象概況（令和 3 年）

降雨量合計 2715mm / 年間平均気温 17.0℃

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
降雨量 (mm)	85.5	123.5	268.0	234.5	277.5	271.5
平均気温 (℃)	7.3	9.6	13.0	14.7	19.1	21.7
	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
降雨量 (mm)	414.5	385.5	190.0	172.0	167.0	125.5
平均気温 (℃)	25.2	26.4	22.7	19.1	14.7	9.9

（資料：気象庁 H P）

人口世帯

●人口と世帯の推移

（単位：人・戸）

年度	人口	世帯
昭和 35 年	15,246	3,146
昭和 50 年	17,324	5,001
昭和 55 年	17,030	5,284
昭和 60 年	17,033	5,585
平成 2 年	16,719	5,698
平成 7 年	16,741	6,018
平成 12 年	15,807	6,010
平成 17 年	15,165	5,959
平成 22 年	14,064	5,988
平成 27 年	12,624	5,620
令和 2 年	11,488	5,502

（資料：国勢調査）

■地区別の人口と世帯数

（単位：戸・人）

地区名	世帯数	男	女	計
大川	363	320	350	670
北川	124	93	124	217
奈良本	1,643	1,411	1,451	2,862
熱川	126	100	98	198
片瀬	585	493	520	1,013
湯ヶ岡	345	294	359	653
白田浜	366	303	327	630
熱川地区	3,552	3,014	3,229	6,243
入谷・水下	475	511	555	1,066
田町	1,346	1,227	1,380	2,607
西町	514	467	493	960
東町	362	317	362	679
稲取地区	2,697	2,522	2,790	5,312
総合計	6,249	5,536	6,019	11,555

（令和 4 年 5 月 31 日現在）

産業

●産業別事業所数

(単位：事業所)

年\産業	全産業	農林水産業	鉱業	建設業	製造業	卸・小売業・飲食店
昭和41年	1,189	4	2	131	43	397
昭和56年	1,391	3	1	164	31	538
昭和61年	1,295	8	0	169	33	520
平成3年	1,373	6	0	179	32	533
平成8年	1,323	5	0	189	35	500
平成11年	1,227	5	0	173	34	463
平成13年	1,211	5	0	166	33	451
年\産業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信業	電気・ガス・水道業	サービス業	公務
昭和41年	8	71	91	3	439	-
昭和56年	9	29	32	6	572	6
昭和61年	9	40	31	4	474	7
平成3年	8	81	35	3	489	7
平成8年	8	93	35	3	448	7
平成11年	8	93	31	0	420	-
平成13年	8	91	34	2	414	7

※平成16年から産業分類が変わりました。

年\産業	全産業	農林水産業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業
平成16年	1,074	4	0	158	32	0	3	26
平成18年	1,032	6	0	148	30	2	3	23
年\産業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	飲食店、宿泊業	医療、福祉業	教育、学習支援業	複合サービス事業	サービス業 (他に分類されないもの)
平成16年	257	7	89	260	38	17	6	177
平成18年	248	7	81	237	39	25	8	175

(資料：事業所・企業統計調査)

年\産業	全産業	農林・漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業
平成24年	* 861	5	-	115	28	-	2	24
平成26年	811	3	-	113	25	1	2	17
平成28年	762	4	-	106	25	-	1	16
年\産業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉
平成24年	202	5	76	16	191	88	18	35
平成26年	189	5	73	13	179	81	16	41
平成28年	176	5	65	14	169	78	15	39
年\産業	複合サービス事業	サービス業 (他に分類されないもの)						
平成24年	6	50	(* 公務を除く)					
平成26年	5	48						
平成28年	7	42						

(資料：経済センサス)

●産業（大分類）別就業者数の推移

（単位：人）

産業別\年度		平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
第一次産業		595	510	453
	A 農業・林業	501	424	387
	（うち農業）	494	418	380
	B 漁業	94	86	66
第二次産業		849	692	586
	C 鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0
	D 建設業	675	538	467
	E 製造業	174	154	119
第三次産業		5,503	5,022	4,510
	F 電気・ガス・熱供給・水道業	27	24	24
	G 情報通信業	30	36	27
	H 運輸業・郵便業	258	201	170
	I 卸売業・小売業	1,012	821	707
	J 金融業・保険業	74	72	53
	K 不動産業・物品賃貸業	143	150	143
	L 学術研究・専門・技術サービス業	83	83	81
	M 宿泊業・飲食サービス業	1,932	1,711	1,499
	N 生活関連サービス業・娯楽業	320	278	222
	O 教育・学習支援業	278	264	247
	P 医療、福祉	726	769	744
	Q 複合サービス事業	77	99	80
	R サービス業 （他に分類されないもの）	346	338	340
	S 公務 （他に分類されるものを除く）	197	176	173
分類不能の産業		14	19	3
総数		6,961	6,243	5,552

（資料：国勢調査 各年 10 月 1 日）

●農家数と農家人口

(単位：戸・人)

年\区分	総農家数	専業農家数	兼業農家数			自給的農家	農家人口
			計	農業が主	農業が従		
昭和 55 年	766	161	605	143	462	－	2,807
昭和 60 年	726	155	571	113	458	－	2,642
平成 2 年	562	123	439	81	358	－	2,547
平成 7 年	483	91	392	96	296	－	2,141
平成 12 年	443	91	352	64	288	－	1,938
平成 17 年	378	74	190	55	135	114	1,468
平成 22 年	347	81	160	36	124	106	－
平成 27 年	322	93	98	27	71	131	－
令和 2 年	265	－	－	－	－	99	－

(資料：農業センサス)

●耕地面積（令和 2 年）

	耕地面積 (ha)	割合 (%)
樹園地	106	77.94
畑	29	21.32
田	1	0.74

(資料：農業センサス)



●水産物（令和 3 年）

(単位：キログラム)

魚種		大川漁港	北川漁港	白田漁港	稲取漁港	計
魚類	キンメ	0	0	0	59,389	59,389
	イワシ類	0	592	0	0	592
	アジ類	0	1,466	0	4	1,470
	サバ類	0	2,470	0	0	2,470
	その他魚類	0	7,549	5	15,765	23,319
エビ類	イセエビ	77	38	38	5	158
貝類	アワビ	5	33	8	69	115
	サザエ	1,799	2,102	1,385	17,802	23,088
	その他貝類	0	0	1	81	82
イカ		0	2,601	0	14	2,615
テングサ		0	0	0	558	558
計		1,881	16,851	1,437	93,687	113,856

(資料：伊豆漁協稲取支所)

●経営組織別漁業経営体（平成 30 年）

(単位：軒・事業所)

区分\専兼業別	総数	専業	兼業	
			漁業が主	漁業が従
個人経営体	50	38	7	5
会社	0	0	－	－
計	50	38	7	5

(資料：漁業センサス)

●商業（卸売・小売・飲食店）

年＼区名	商店数 (店)	従業員数 (人)	年間販売額 (百万円)
昭和 63 年	462	1, 612	23, 178
平成 3 年	363	1, 285	26, 421
平成 6 年	347	1, 254	25, 167
平成 9 年	308	1, 252	20, 817
平成 11 年	297	1, 123	18, 724
平成 14 年	271	1, 108	16, 924
平成 16 年	256	1, 085	18, 399
平成 19 年	239	1, 004	15, 271
平成 26 年	191	741	14, 472

(資料：商業統計調査)



●地区別宿泊人員

(単位：人)

年＼区分	大川	北川	熱川	片瀬・白田	稲取	計
平成 24 年度	15, 967	90, 460	366, 317	81, 361	317, 623	871, 728
平成 25 年度	16, 086	90, 154	337, 419	69, 761	312, 900	826, 320
平成 26 年度	15, 263	92, 542	341, 149	65, 224	327, 404	841, 582
平成 27 年度	16, 240	90, 971	331, 747	65, 738	318, 403	823, 099
平成 28 年度	17, 259	89, 097	325, 295	62, 244	312, 236	806, 131
平成 29 年度	18, 123	89, 850	321, 033	61, 909	304, 649	795, 564
平成 30 年度	17, 977	86, 001	301, 470	43, 096	302, 653	751, 197
令和元年度	17, 221	82, 481	304, 658	47, 660	288, 079	740, 099
令和 2 年度	11, 869	50, 708	165, 629	26, 821	163, 488	418, 515
令和 3 年度	14, 808	53, 418	165, 407	38, 093	170, 532	442, 258

(資料：税務課)

●工業（製造卸業）の推移

年＼区名	事業所数	就業者数 (人)
平成 23 年	未実施	未実施
平成 24 年	25	89
平成 25 年	25	84
平成 26 年	23	83
平成 27 年	未実施	未実施
平成 28 年	未実施	未実施
平成 29 年	16	68
平成 30 年	15	67
令和元年	13	63
令和 2 年	12	57

(資料：工業統計調査)



●観光協会・旅館組合加盟宿泊施設の状況（令和 4 年 4 月 1 日現在）

(単位：軒・人)

	大川温泉	北川温泉	熱川温泉	片瀬温泉	白田温泉	稲取温泉	民宿組合	計
軒数	4	6	18	－	－	24	－	52
収容人員	197	620	2, 991	－	－	2, 768	－	6, 576

(資料：観光商工課)

保険・福祉

●国民健康保険

区分\年度	世帯数 (戸)	人口 (人)	国保被保険加入			給付件数 (件)	費用額 (千円)	1人当たり 年間費用額 (千円)
			世帯数 (戸)	被保険者数 (人)	世帯加入率 (%)			
令和元年度末	6,253	11,996	2,466	3,793	39.44	57,098	1,452,828	383.0
令和2年度末	6,248	11,793	2,422	3,674	38.76	50,945	1,421,362	386.9
令和3年度末	6,227	11,563	2,406	3,563	38.64	52,142	1,501,360	421.4

(資料：健康づくり課)

●要介護認定等の申請状況（延べ人数）

(単位：人)

区分	新規申請	更新申請	区分変更	計
令和元年度末	248	554	58	860
令和2年度末	229	367	52	648
令和3年度末	260	212	64	536

(資料：健康づくり課)

●要介護（支援）者数

(単位：人)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和元年度末	73	98	164	175	93	101	78	611
令和2年度末	83	105	167	169	91	104	75	794
令和3年度末	82	100	180	187	79	109	78	815

(資料：健康づくり課)

●居宅介護（支援）サービス受給者数

(単位：人)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
令和元年度末	29	39	121	134	69	62	35	489
令和2年度末	24	46	122	127	59	63	29	470
令和3年度末	18	32	121	137	49	73	39	469

(資料：健康づくり課)



●幼稚園、小・中学校の推移（各年5月1日現在）

	学校数			児童・生徒数		
	幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校
平成25年度	3	3	2	132	534	344
平成26年度	3	3	2	129	493	319
平成27年度	3	3	2	114	467	294
平成28年度	3	3	2	110	437	274
平成29年度	3	3	2	108	407	263
平成30年度	2	2	2	97	390	234
令和元年度	2	2	2	95	363	221
令和2年度	2	2	2	72	368	197
令和3年度	2	2	2	54	344	198
令和4年度	2	2	2	39	331	185

（資料：学校基本調査）

	教員数			クラス数		
	幼稚園	小学校	中学校	幼稚園	小学校	中学校
平成25年度	16	45	33	8	27	15
平成26年度	15	41	31	9	26	15
平成27年度	15	44	31	9	26	15
平成28年度	15	40	31	9	24	16
平成29年度	13	38	28	8	22	15
平成30年度	13	38	27	6	21	11
令和元年度	12	35	28	6	20	11
令和2年度	13	33	25	6	20	10
令和3年度	11	35	25	5	19	10
令和4年度	10	33	25	5	18	7

（資料：学校基本調査）



●令和4年度 一般会計当初予算

■歳入

歳入総額 54 億 7, 000 万円

(単位：千円)

区分	当初予算額	構成比 (%)
町税	1, 756, 452	32. 1
地方譲与税	49, 800	0. 9
利子割交付金	800	0. 0
配当割交付金	4, 500	0. 1
株式等譲渡所得割交付金	6, 000	0. 1
法人事業税交付金	11, 000	0. 2
地方消費税交付金	290, 000	5. 3
ゴルフ場利用税交付金	10, 000	0. 2
環境性能割交付金	5, 000	0. 1
地方特例交付金	5, 775	0. 1
地方交付税	1, 385, 000	25. 3
交通安全対策交付金	800	0. 0
分担金・負担金	16, 123	0. 3
使用料及び手数料	79, 321	1. 5
国庫支出金	492, 369	9. 0
県支出金	348, 470	6. 4
財産収入	61, 925	1. 1
寄附金	200, 000	3. 7
繰入金	114, 508	2. 1
繰越金	220, 000	4. 0
諸収入	66, 857	1. 2
町債	345, 300	6. 3
歳入合計	5, 470, 000	100. 0

■歳出

歳出総額 54 億 7, 000 万円

(単位：千円)

区分	当初予算額	構成比 (%)
議会費	62, 991	1. 2
総務費	1, 268, 985	23. 2
民生費	1, 443, 939	26. 4
衛生費	692, 833	12. 7
農林水産業費	133, 156	2. 4
商工費	189, 931	3. 5
土木費	307, 282	5. 6
消防費	414, 378	7. 6
教育費	372, 336	6. 8
災害復旧費	1, 488	0. 0
公債費	572, 681	10. 5
予備費	10, 000	0. 2
歳出合計	5, 470, 000	100. 0

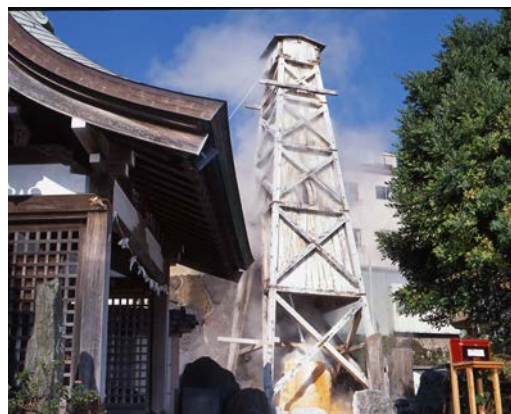
(資料：総務課)

●一般会計歳入歳出決算

(単位：千円)

年度	歳入	歳出	町税
平成 19 年	4,937,422	4,833,936	2,439,059
平成 20 年	4,488,855	4,338,550	2,399,142
平成 21 年	5,375,919	5,152,358	2,287,848
平成 22 年	5,953,191	5,793,542	2,152,280
平成 23 年	5,008,685	4,832,916	2,110,333
平成 24 年	5,191,757	5,007,617	2,075,465
平成 25 年	5,597,615	5,390,473	2,053,813
平成 26 年	5,133,031	4,904,866	2,048,922
平成 27 年	5,445,997	5,229,837	1,960,771
平成 28 年	5,479,110	5,168,761	2,003,343
平成 29 年	5,222,127	5,001,710	1,977,712
平成 30 年	5,299,653	5,059,489	1,937,406
令和元年	5,622,137	5,309,488	1,948,198
令和 2 年	7,207,800	6,799,767	1,833,502

(資料：総務課)



●各会計別予算

(単位：千円)

会計区分	令和 4 年度 予算額	令和 3 年度 予算額	比較	伸び率 (%)
1. 一般会計予算	5,470,000	5,175,000	295,000	5.7
2. 特別会計予算（水道会計除く）	3,304,689	3,389,851	△ 85,162	△ 2.5
（1）国民健康保険特別会計	1,733,987	1,722,983	11,004	0.6
（2）後期高齢者医療特別会計	219,257	198,397	20,860	10.5
（3）介護保険特別会計	1,346,161	1,340,957	5,204	0.4
（4）稲取財産区特別会計	615	554	61	11.0
（5）風力発電事業特別会計	2,500	124,839	△ 122,339	△ 98.0
（6）幼児教育アドバイザー 共同設置事業特別会計	2,169	2,121	48	2.3
3. 水道事業特別会計	577,071	842,551	△ 265,480	△ 31.5
合計	9,351,760	9,407,402	△ 55,642	△ 0.6

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額を予算規模として表示しています。

(資料：総務課・水道課)



当町は、大川（おおかわ）、北川（ほっかわ）、熱川（あたがわ）、片瀬（かたせ）、白田（しらた）、稲取（いなとり）の6つの温泉郷を擁する伊豆屈指の湯どころです。

海・山に加え、広大な高原もあり、恵まれた自然が生み出す絶景や美味しい食材も自慢です。



《 温 泉 》

湯量が豊富な6つの温泉場にはそれぞれ特徴があり、大小合わせて約50軒の宿泊施設が海岸線を中心に点在しております。

もくもくと檣から立ち上る湯けむりには温泉場の情緒を感じ、また、波打ち際にある3つの露天風呂は多くの雑誌やCMに取り上げられるほど人気で、水平線から顔を出す朝日を湯船につかりながら見るのはまた格別です。



《 稲取細野高原 》

国道135号線から車で10分ほど山手に入ると目の前に広大な高原が現れます。新たな観光スポットとして人気を集める「稲取細野高原」です。面積は約125ヘクタール、東京ドーム26個分で、全国的にススキで有名な箱根千石原の7倍の広さを誇ります。

春は山菜狩り、秋は一面のススキ野原、そして一番のおすすめは標高821mの三筋山から伊豆七島を望むパノラマ絶景です。

《 雛のつるし飾り 》

稲取は「つるし飾り発祥の地」とされ、古く江戸時代後期から雛祭りの際につるし飾りを飾る風習がありました。お雛様を買えない家が雛段の両脇に一對のつるし飾りを飾ったところから始まったとされています。人形ひとつひとつに意味があり、子を想う親の愛情が詰まっています。

毎年、1月20日から3月31日まで稲取温泉にて「雛のつるし飾りまつり」を開催しております。



《海の幸・山の幸》

海の幸といえば何といっても「稲取キンメ」。エサが豊富な近海の漁場で獲れる金目鯛は、肉厚で脂がのり、全国の食通を唸らせます。煮付けも刺身も最高ですが、おすすめはしゃぶしゃぶです。

山の幸ではワサビやミカン、イチゴも豊富で、地場のものを利用した加工品も作られています。JA伊豆太陽で生産されている「みかんワイン」は、結婚式やホテル・旅館の食前酒などにも使用されています。



《レジャー・スポーツ》

代表的なレジャー施設といえば、世界でも珍しいホワイトタイガーが見られる「伊豆アニマルキングダム」と世界一のワニのコレクションとして有名な「熱川バナナワニ園」です。

スポーツはダイビング、ゴルフ、パラグライダーなど海・山・空のスポーツが年間を通じて楽しめます。

《江戸城築城石》

今から400年以上も前の江戸時代初め、江戸城修復のため、伊豆の山々から石が切り出されて江戸へと運ばれました。しかし、何らかの理由で運ばれずに残された石や船で運ぶ途中に海に落ちてしまった石が町内にはいくつも残されています。

そんな石に触れながら、400年前にタイムスリップしてみたいはいかがでしょうか。平成24年9月には伊豆稲取駅に「江戸城築城石ふるさと広場」がオープンし、実際に石曳きの体験ができます。

